

13

助詞

(1)

格助詞・接続助詞

助詞 付属語で活用しない単語。

助詞の性質

- ① 付属語で活用しない。
- ② 自立語のあとに付き、さまざまな意味を付け加える。

助詞は、格助詞・接続助詞・副助詞・終助詞の四種類に分けられる。

① 格助詞 主に体言に付き、体言とその下の語句との関係を示す助詞。

語	意味	用例
が	主語を示す	花が咲く。
の	連体修飾語を示す 部分の主語を示す 「こともの」を表す(体言の代用) 並立の関係を示す	春の風が吹く。 姉の作った服を着る。 本を読むのが好きだ。 暑い寒いのと文句ばかり言う。
を	対象/場所/起点	夢を見る。〔対象〕 席を離れる。〔起点〕
に	場所/時刻/目的 相手/原因・理由 結果/受け身使役の対象	九時に出る。〔時刻〕 泳ぎに行く。〔目的〕 恐怖に震える。〔原因・理由〕 夢がかなって歌手になった。〔結果〕
へ	方角/対象/帰着点	北へ向かう。〔方角〕 東京へ着く。〔帰着点〕
で	場所/手段/材料 期限/原因・理由	電車で通学する。〔手段〕 紙で花を作る。〔材料〕 病気で学校を休む。〔原因・理由〕
と	相手/対象/結果 比較の基準/引用	弟と遊ぶ。〔相手〕 医者となる。〔結果〕 「はい」と答える。〔引用〕 教科書とノートを持つ。
から	起点/材料 原因・理由	駅から歩く。〔起点〕 米から酒を作る。〔材料〕 不注意から事故が起きる。
より	連用修飾語を示す 比較の基準/限定/起点	いつもより人が多い。〔比較の基準〕
や	並立の関係を示す	お皿やコップをしまう。

基本問題

1 次の各文の助詞に——線を付けなさい。

- ① 水が飲みたい人はこちらへ来なさい。
- ② 疲れたので、もう歩くことさえできない。
- ③ ライオンより強いというけれど、本当にそうだろうか。

※活用せず、文節の初めにこない単語を探そう。

2 次の——線部の格助詞の働きをあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 日本の伝統について学ぶ。
 - ② 空き地に新しい家が建った。
 - ③ 草や木に水をやる。
 - ④ 自転車で公園に向かう。
- ア 主語を示す イ 連用修飾語を示す (手段)
- ウ 連体修飾語を示す エ 並立の関係を示す

①
②
③
④

※格助詞が付いている体言の働きを考えよう。

3 次の各組の——線部の格助詞の意味を、それぞれあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① A この辞書は彼女のだ。 B 旬の野菜をたくさん食べる。
 - C 叔父の設計した家を見に行く。
- ア 連体修飾語を示す イ 部分の主語を示す
- ウ 「こと・もの」を表す (体言の代用)

A
B
C

- ② A 卒業して社会人となる。 B この街も昔と違ってしまった。
- C 友達と校庭で遊ぶ。 D どこに行くのかときかれた。

② 接続助詞 主に活用する語句に付き、前後をつなぐ助詞。

語	意味	用例
が	確定の逆接 前置き 並立	梅雨に入ったが、雨が少ない。 その話だが、だれから聞いたのか。 野球も好きだが、サッカーも好きだ。
けれど	確定の逆接	走ったけれど、遅刻した。
(けれど)	前置き/並立	美術も好きだけれど、音楽も好きだ。〔並立〕
のに	確定の逆接	弟は熱があるのに、出かけた。
ても	仮定の逆接	つらくても、最後まで続けるぞ。
(ても)	確定の逆接	薬を飲んでも、よくなるらない。
ものの	確定の逆接	練習したものの、上達しない。
から	確定の順接	走ったから、汗をかいた。
ので	確定の順接	暑いので、窓を開ける。
ば	仮定の順接 確定の順接 並立	天気がいれば、海へ行こう。 太陽が沈めば、夜になる。 肉も食べれば、魚も食べる。
と	仮定の順接 確定の順接	整理券がないと、入場できない。 冬になると、寒くなる。 失敗しようと、くじけない。
ながら	同時/確定の逆接	電話をかけながら、掃除をする。〔同時〕
し	並立	作曲はできるし、歌もうまい。
たり(たり)	並立/例示	トランプで勝ったり負けたりする。〔並立〕
て	確定の順接 確定の逆接 並立	しかられて、しょんぼりする。 知っていて、教えてくれない。 あの店は安くておいしい。
(て)	動作の推移 補助の関係	靴を履いて、外に出る。 友人がここに住んでいる。

・「確定」…その事柄が事実であったり確定であったりする場合。

・「仮定」…その事柄がまだ起こっていない想像上のことである場合。

ア 相手 イ 結果 ウ 比較の基準 エ 引用

- ③
- A 十時に出発する。
 - B サッカー選手になる。
 - C 病院へ健康診断に行く。
 - D 船を港に泊める。

ア 場所 イ 時刻 ウ 目的 エ 結果

A
B
C
D

② 「と」、「に」は表す意味が多いので、文全体から考えよう。

- ④ 次の [] に当てはまる接続助詞をあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 休みが取れ []、旅行に行ける。
- ② 携帯電話で話し []、車を運転するな。
- ③ 難しい問題な []、彼はすぐに解けた。

ア のに イ が ウ ば

エ て オ ながら カ ので

①
②
③

⑤ [] の前後の関係を考えよう。

- ⑤ 次の [] 線部の接続助詞の働きをあとから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 寝坊したが、間に合った。
- ② 暑かったから、冷房を入れた。
- ③ 夏になると、朝顔が咲く。
- ④ 雨が降ったりやんだりしている。
- ⑤ たくさん種をまいたけれど、一つも芽は出なかった。

ア 順接 イ 逆接 ウ 並立

①
②
③
④
⑤

接続助詞のあとの内容が前の内容に対して順当ならば順接、そうでなければ逆接。